

クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金

平成29年度概算要求額 **140.0億円（137.0億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 運輸部門は、我が国のCO2排出量の約2割を占めていることから、環境・エネルギー制約への対応のため、電気自動車等のクリーンエネルギー自動車の普及は重要です。
- また、クリーンエネルギー自動車は、今後の成長が期待される分野であり、各国メーカーが参入を予定するなど、国際競争が激化しています。
- 一方、現時点では導入初期段階にあり、コストが高い等の課題を抱えています。
- このため、本事業では、例えば電気自動車については航続距離の向上を促進するなど、車種ごとの出口戦略を踏まえたスキームによる導入支援策を講じ、車両に対する負担軽減による初期需要の創出・量産効果による価格低減を促し、世界に先駆けてクリーンエネルギー自動車の市場を確立します。

成果目標

- 平成28年度から平成32年度までの5年間の事業であり、「日本再興戦略2016」における、2030年（平成42年）までに新車販売に占める次世代自動車の割合を5～7割とする目標の実現に向け、次世代自動車の普及を促進します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

補助対象車両

燃料電池自動車 (FCV)



電気自動車 (EV)



プラグインハイブリッド自動車 (PHV)



クリーンディーゼル自動車 (CDV)

